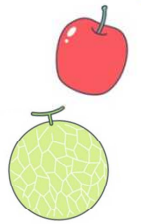


# 食欲の秋は茨城のフルーツで満喫！ いばらきの“秋の味覚”特集！



茨城県は知る人ぞ知る“フルーツ王国”。水はけの良い土壌と温暖な気候という恵まれた条件の下で様々な果物が生産されています。今回は、秋に向けて旬を迎えるいばらきの「梨」、「ぶどう」、「メロン」、「柿」、「りんご」を一挙にご紹介します。

## 梨

**出荷量が全国で第3位！(令和2年産)いばらきの秋梨は旬どまんなかです！**

【県内の主な生産地】筑西市、下妻市、かすみがうら市、石岡市、土浦市、八千代町

### 恵水 けいすい 9月上旬～9月下旬

茨城県と産地が17年の歳月をかけて開発した県オリジナル品種の「恵水」。糖度は高く、平均して13度程度。酸味が少なく深い甘みを感じられます。大玉で見た目にも高級感があり、果汁がたっぷり、梨特有のシャリシャリとしたさわやかな食感も魅力です。また、冷蔵すると保存がきくのも特長です。

まだまだ希少な品種ですが、茨城県イチオシの梨。都内高級果実専門店やアンテナショップにおいて販売が予定されています。



▲タイ、香港など海外にも輸出され高評価を得ている恵水。



しもつまかんじゅくなし

### 下妻甘熟梨

8月中旬～8月下旬

通常の梨より10日以上成熟させ、食べごろを見極めてから収穫される希少な完熟の梨です。とことん追求した食味はまさに逸品です。



### 幸水 8月上旬～8月下旬

甘みがたいへん強くシャリっとしたさわやかな食感です。



### 豊水 8月下旬～9月中旬

果肉はやわらかく、甘みの中に適度な酸味があります。



### あきづき 9月上旬～9月下旬

果肉は緻密で甘みが強く、ジューシーな食感です。



### 新高 にいたか 9月中旬～10月中旬

梨の王様とも呼ばれ、酸味が少なく、みずみずしい風味です。



### にっこり 10月上旬～10月下旬

新高と豊水の掛け合わせ。糖度が高く、果汁たっぷりです。

## 「いばらきの秋梨」イベント情報

### 京橋千疋屋 恵水フェア

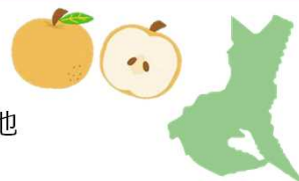
■期間：9月中旬頃 ■場所：京橋千疋屋アトレ恵比寿店 他

### サン・フルーツ他 恵水フェア

■期間：9月中旬頃 ■場所：サン・フルーツ各店、室町万弥

### スイーツフェスタinつくば（恵水をはじめとした茨城県産梨の販売PR）

■期間：9月16日(金)～20日(火) ■場所：イオンモールつくば1階催事場



■本件に関するお問い合わせ、ご取材のお申し込みは、下記までご相談ください。

茨城県広報事務局（フロンティアインターショナル内） 担当：東山(070-3266-6497)、五十嵐(080-5475-7972)

TEL 03-5778-4844 FAX 03-5778-6516 E-mail: ibaraki-pr@frontier-i.co.jp

(リリース等の配信先の変更、配信停止をご希望の方は、上記までご連絡ください)

# 『幻の恵水プロジェクト』 進行中！

県内で生産されている様々な品種の中でも、県オリジナル品種の「恵水（けいすい）」は、大玉で糖度が高いことが特長の梨です。この恵水のトップブランド化に向け、県と梨生産者たちは、1万果に1果と言われるほど希少な「幻の恵水」の栽培に挑戦する『幻の恵水プロジェクト』を立ち上げました。



## 幻の恵水とは

◆1玉の重さ1kg以上 ◆糖度14度以上 ◆外観が優れる

「幻の恵水」は、大玉で糖度が高いという恵水の特長を最大限に引き出した、1万果に1果のレベルでしか収穫できないと言われる希少な恵水です。今秋に「幻の恵水」が無事に収穫できた際には、都内高級果実店において『幻の恵水』の名称での販売を予定しています。



## 郷土の名横綱 二所ノ関親方が『幻の恵水プロジェクト』の“応援団長”に就任！



▲摘果作業を行う二所ノ関親方



本プロジェクトに立ち向かう梨の生産者たちは、数々の困難に不屈の精神で打ち勝ち、相撲道を邁進した茨城県出身の名横綱 二所ノ関親方(元横綱 稀勢の里)に“応援団長”就任を依頼しました。「水分は梨で摂る！」と言い放つほど“無類の梨好き”である二所ノ関親方には、県内の梨生産者たちが現役引退後も梨の差し入れを続けるなど、いばき梨と二所ノ関親方には深い絆があり、親方もこの申し出を快諾。

親方の力強い応援を背に、横綱級の高級梨を育成する『幻の恵水プロジェクト』が、茨城で進行中です！

▶2019年9月、京橋千足屋で1玉8,640円で販売され、話題になった「幻の恵水」



## ぶどう

ひたちせりゅう

### 常陸青龍

茨城県は隠れたぶどうの名産地です！

【県内の主な生産地】

常陸太田市、かすみがうら市、石岡市など

8月上旬～9月中旬

県内一のぶどうの産地・常陸太田市でしか栽培されていないオリジナル品種が「常陸青龍」です。色はマスカットのようにさわやかな黄緑色。糖度は巨峰と同程度ですが、酸味や渋味がほとんどないため、飽きのこないさっぱりとした甘みが特徴です。

【常陸青龍が買えるお店】[http://www.hitachiohtakyoho.jp/vineyards\\_search/](http://www.hitachiohtakyoho.jp/vineyards_search/)



### 巨峰

8月上旬～9月下旬

“ぶどうの王様”とも言われている巨峰。濃厚な甘さの中にも、ほんのり酸味の利いた絶妙なバランスが人気となっています。9月になると露地栽培のものが出荷されます。



### シャインマスカット

8月中旬～10月中旬

大粒で糖度が高く、渋みが少ないのが特長です。皮が薄くて種が無く、丸ごと食べられるため、大変人気のある品種です。 2/3

# メロン

茨城県のメロンは春夏だけではなく！10月まで楽しめます！

## アールスメロン ～10月下旬

春一番に出荷されるオトメメロンから、初夏にかけて旬を迎えるイバラキング、クインシーメロンやタカミメロンなど様々なメロンが出荷されますが、そのトリを飾るのがアールスメロンです。

鉾田市を中心に7月中旬から10月上旬頃まで収穫されるアールスメロンは、マスクメロンとも呼ばれる高級メロンの代表格。甘さと香りが高く、とろけるような口あたりです。寒暖の差が大きくなる秋以降に更に味がのり、最高の美味しさとなって出荷されていきます。立体的なネット模様が美しい、外観もトップクラスのメロンです。



# 柿

“秋の味覚”の代表格！さまざまな種類の柿が楽しめます。

毎年皇室に献上されている「富有(ふゆう)」をはじめ、いばらきの柿は糖度の高いものが多く、9月～11月の旬の時期は固さも味わいも違う、多種多様な柿を楽しむことができます。

【県内の主な生産地】石岡市、かすみがうら市、小美玉市、笠間市、常陸太田市 など

ふゆう

## 富有 11月上旬～11月下旬

60年以上、毎年皇室に献上されている信頼の逸品「富有」は、温暖な気候に恵まれた柿の名産地・石岡市八郷地区で栽培されています。ふっくらと肉厚で、食感とはとろけるようにやわらかく、ジューシーで甘みが強いのが特長です。



ひたちかきしゅう

ほししもがき

## 常陸柿匠・星霜柿 10月下旬～11月上旬

常陸太田市で栽培されている「星霜柿」は、大玉で渋みが無くパリパリとした食感が特長です。実の断面の、星が霜をまとったような模様からこの名前が付けられました。



しもつまなさいばいたいしゅう

## 下妻棚栽培太秋

10月中旬～10月下旬  
梨のようにシャキシャキした食感で、糖度が高く果汁もたっぷりです。



にしむらわせ

## 西村早生

9月中旬～10月上旬  
果肉はやや硬く、適度な果汁があり、さっぱりとした甘さがあります。



たいしゅう

## 太秋

10月中旬～11月上旬  
大玉で果汁たっぷり。糖度が高く、梨のようにシャキシャキとした食感です。



まつもとわせふゆう

## 松本早生富有

10月中旬～11月上旬  
丸みのあるフォルムで、果肉はやわらかめ、甘みがあります。

# りんご

“樹上完熟”のジューシーで甘いりんごを楽しむことができます。

茨城県の北西部に位置する山間地・大子町は、関東屈指のりんごの生産地。大子町の「奥久慈りんご」は樹の上でりんごを完熟させてから収穫する“樹上完熟”が特長で、みずみずしく甘みがたっぷり！

【県内の主な生産地】大子町、日立市、牛久市、常陸大宮市、水戸市 など

## “幻のりんご” こうとく 10月下旬～11月中旬

このところ人気が急上昇し、希少なこともあり“幻のりんご”と呼ばれるようになった「こうとく」。見た目が小さいこと、生産量も少ないことなどから市場では扱われませんが、樹上では強い芳香を放ち、切ってみると蜜がたっぷり入っている美味しいりんごです。その人気の高さから、贈答用として大変喜ばれていますが、生産量が人気に追いつかず、観光りんご園や直売所でも入手が困難な品種です。大きさは200g前後。



## ふじ

11月上旬～11月下旬

りんごの王様。肉質は固めで蜜が入っており、甘みが強く果汁も多いのが特長です。老若男女問わず不動の人気を保っています。大きさは350g前後。



おくじほうへに

## 奥久慈宝紅

10月中旬～10月下旬

「こうとく」と「ふじ」を掛け合わせた大子町オリジナル品種。蜜が入り果汁も多く、パリパリとした食感で糖度も高く、濃厚な食味を感じます。大きさは350～400g前後。